

第 1 号様式

(第 1 面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒210-0867
住 所 神奈川県川崎市川崎区扇町 9 番 1 号
氏 名 三井埠頭株式会社
代表取締役社長 奥村 豊彦

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第 9 条第 1 項 (同条第 4 項において読み替えて準用する場合を含む。) の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	三井埠頭株式会社		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市 川崎区扇町 9 番 1 号		
該当する事業者 の要	☒ 規則第 4 条第 1 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 2 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 3 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 4 号該当事業者		
	☐ 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	H	運輸業、郵便業
	中分類	48	運輸に附帯するサービス業
主たる事業 の内容	港湾運送業		
事業者の規模	☒ 原油換算エネルギー使用量	2,515	k l
	☐ 自動車の台数		台
	☐ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO ₂

(第2面)

計 画 期 間	2019 年度 ~ 2021 年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	

備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。

2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。

3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。

4 ※印の欄は記入しないでください。

5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

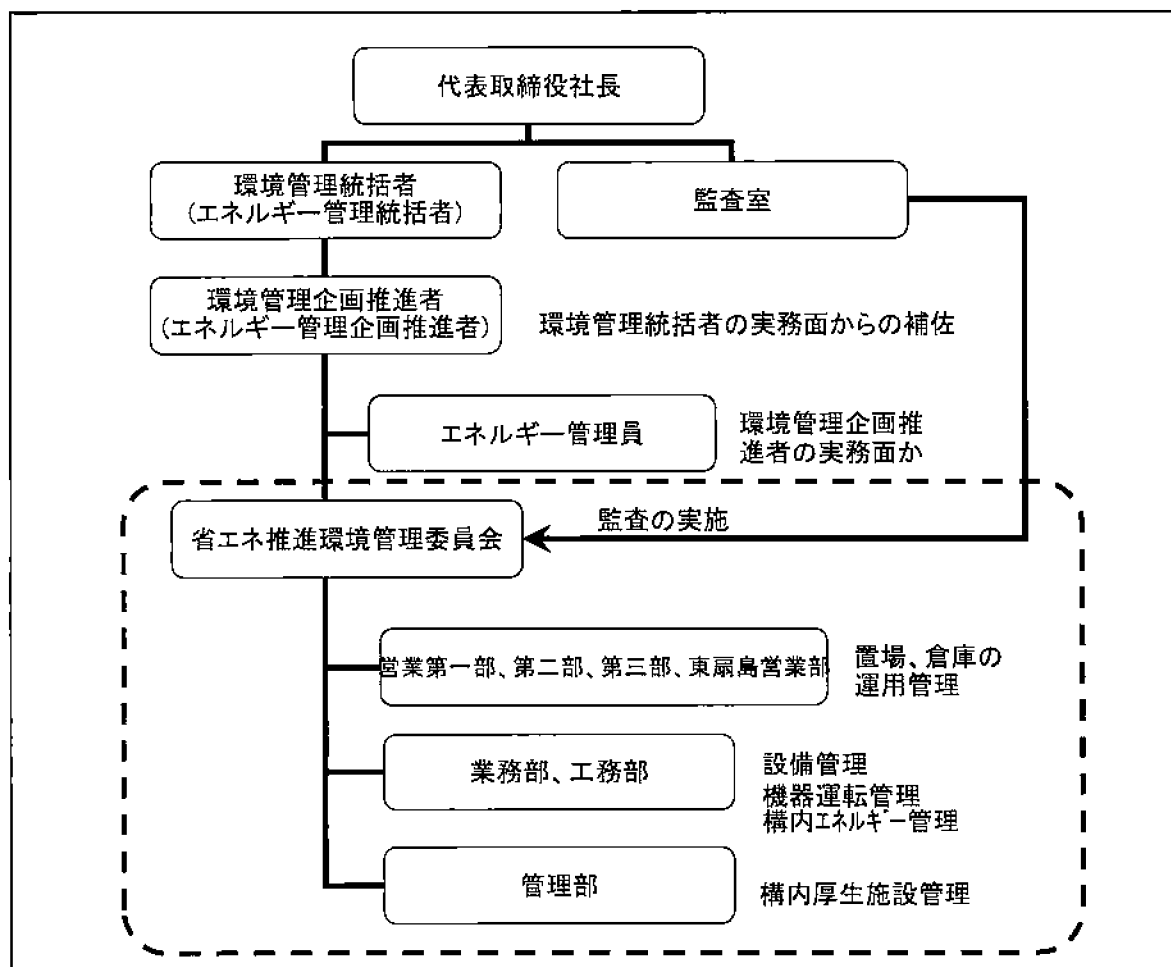
(1) 温室効果ガス排出量削減に向けた方針

1. 省エネルギー推進に関する取り組みを組織的に行い、継続していく。
2. 省エネルギーの目標を明確に定め、温室効果ガス排出量の削減に努める。
3. 温室効果ガス排出量の削減に寄与する製品の積極的な導入を図る。

(2) 削減対策実施状況の適切な進行管理（PDCAサイクル）を行うための方針

- ①排出量削減計画に基づき、排出量削減の目標設定を行い、年度計画を策定する。
 - ②年度計画の実施項目の進捗状況の管理とエネルギー使用量の実績管理を行う。
 - ③排出量削減効果の検証を行い、次年度以降の年度計画に反映させる。
- 以上の基本方針によりPDCAサイクルを実行・管理する。

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量（（実）は実排出量を、（調）は調整後排出量を示す。以下同じ。）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等	
基 準 年 度		2018		年度	
目 標 年 度		2021		年度	
基 準 排 出 量		(実) 5,997	(実)	(調) t-CO ₂	(調) t-CO ₂
		(調) 5,950	t-CO ₂		
目 標 排 出 量		(実) 5,815	(実)	(調) t-CO ₂	(調) t-CO ₂
		(調) t-CO ₂			
削 減 量		(実) 182	t-CO ₂	(実) t-CO ₂	
内 訳	対策実施による削減量	(実) 182	t-CO ₂	(実) t-CO ₂	
	上記以外の削減量	(実) 0	t-CO ₂	(実) t-CO ₂	
削 減 率		(実) 3.0	%	(実) %	

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等（任意記載）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等	
原 単 位 等 の 活 動 量		総取扱量			
原 単 位 の 単 位		t-CO ₂ /千 t			
基 準 年 度 の 値		1.320			
目 標 年 度 の 値		1.280			
削 減 率		3.0		%	

ウ 目標設定に関する説明

当社のCO2排出量は100%エネルギー消費に起因することから、省エネ法の努力目標として求められているエネルギー原単位の年平均1%以上削減を達成することで、CO2排出量の原単位も同じく年1%削減することを目標値とした。
--

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）（任意記載）

--

4 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 措置の内容

ア 計画期間に実施する措置の内容（別表第 1 から 6 等を参考に記載してください。）

計 画	1) 温室効果ガス排出削減推進体制の整備 2) 設備保全体制の整備 3) 高効率機器への設備更新の推進 4) 使用重機のハイブリッド化の推進 5) 重機使用時のアイドリングストップ徹底等省エネ運転の励行 6) 倉庫運用方法の見直し（統廃合）	
第 1 年度		
第 2 年度		
第 3 年度		
計画期間における取組の評価 （第 3 年度の報告時に記載）		

イ 実施済みの主な温室効果ガスの排出の量の削減対策内容

1. 外灯設備のLED照明器具の導入 2. 倉庫の運用方法の変更及び解体

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 基準年度までに実施した再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(検討済みの場合は「○」、未検討の場合は「×」を記載し、検討済みの場合は検討結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	検討の有無	検討結果
太陽光	×	
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	×	
その他()		
その他()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 基準年度までに実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入・検討状況

(導入済みの場合は「○」、導入検討中の場合は「△」、導入予定なしの場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	導入等の状況	設備等の種類	導入等の状況
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム(FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他()	
EV、PHV、FCV	×	その他()	

5 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

計 画	特になし
第 1 年度	
第 2 年度	
第 3 年度	

6 その他、地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

計 画	1. グリーン電力証書購入の推進を行う。 2. 廃棄物の減量化、分別化の推進を図る。
第 1 年度	
第 2 年度	
第 3 年度	

7 基準年度のエネルギー起源CO₂の排出の量等の実績（1、2号該当者等）

(1) 事業者単位

ア エネルギー起源CO₂の排出量

(実)	5,997	t-CO ₂
(調)	-	

イ 原油換算エネルギー使用量

2,515	K L
-------	-----

ウ 事業所の数

1

(2) 事業所等单位

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
三井埠頭株式会社	川崎市川崎区扇町 9 番 1 号	5,997 t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂